

**2018年度（2019年3月期）
決算説明会**

IKO

**2019年5月16日
日本トムソン株式会社**

1. 2018年度（2019年3月期） 決算概要

2. 2019年度（2020年3月期） 業績予想

3. IKO中期経営計画2020の進捗について

【参考資料】 決算財務データ

※1 当資料記載の業績等の見通しは、2019年5月14日発表の業績予想に基づき作成しております。従って、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

※2 当資料記載の各業績値は百万円未満を切り捨てて表記しております。

※3 当資料記載の各比率・利率は小数点第二位を四捨五入して表記しております。

**2018年度（2019年3月期）
決算概要**

- 売上高は、期後半にかけて一部投資抑制の動きが見られたものの、前期比 4.2%増収で過去最高を更新
- 営業利益は、増収・増産および価格適正化効果等により、前期比 84.4%増益
- 当期純利益は、前期比 121.5%増益で R O E は6.2%に改善
- 受注高は、前期比 21.2%減も受注残高は高水準が継続
増産投資を進め、5,248百万円の設備投資を実施

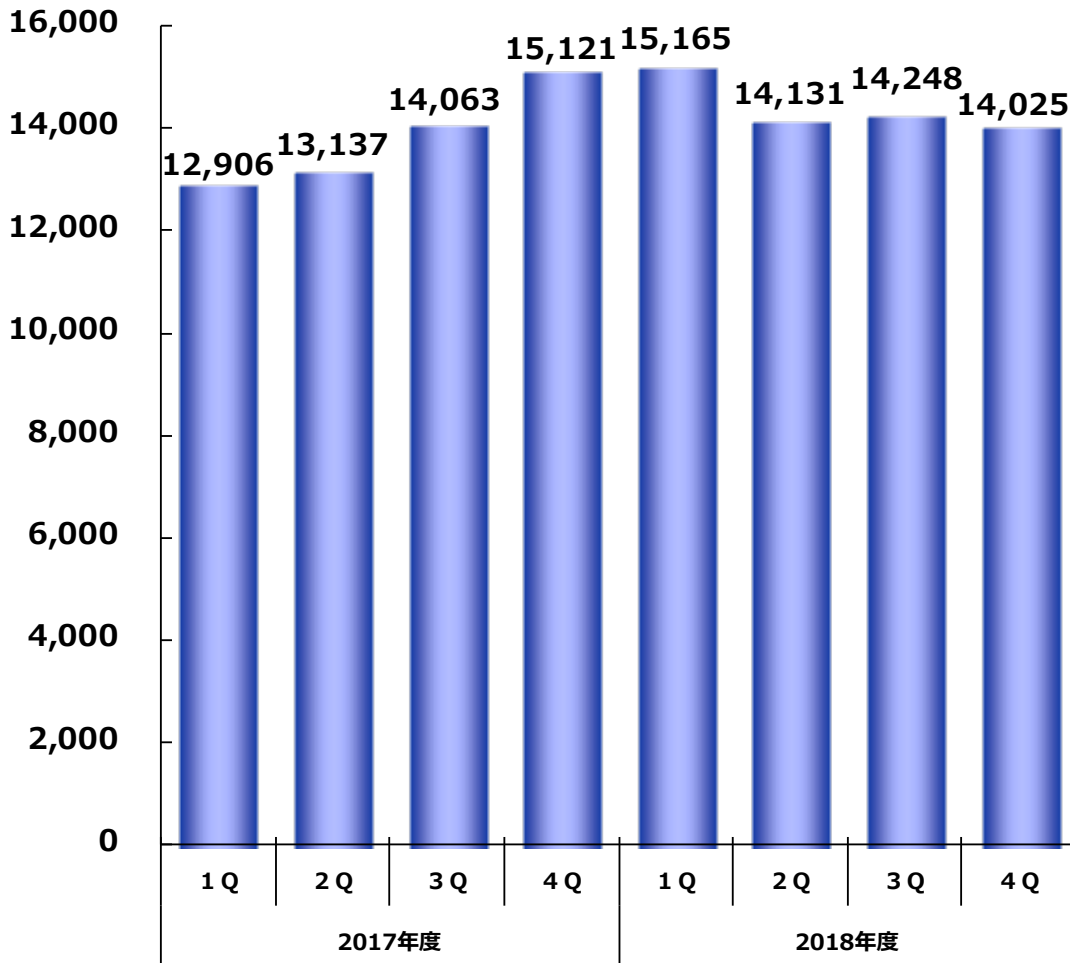
連結決算概要

(百万円)

区分	2017年度	構成比 (%)	2018年度	構成比 (%)	増減率(%)
売上高	55,228		57,570		4.2
売上総利益	15,826	28.7	18,237	31.7	15.2
販売費及び一般管理費	13,177	23.9	13,353	23.2	1.3
営業利益	2,649	4.8	4,883	8.5	84.4
経常利益	2,397	4.3	5,325	9.3	122.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,678	3.0	3,718	6.5	121.5
配当金	13.0円		15.0円		
配当性向	55.7%		28.9%		

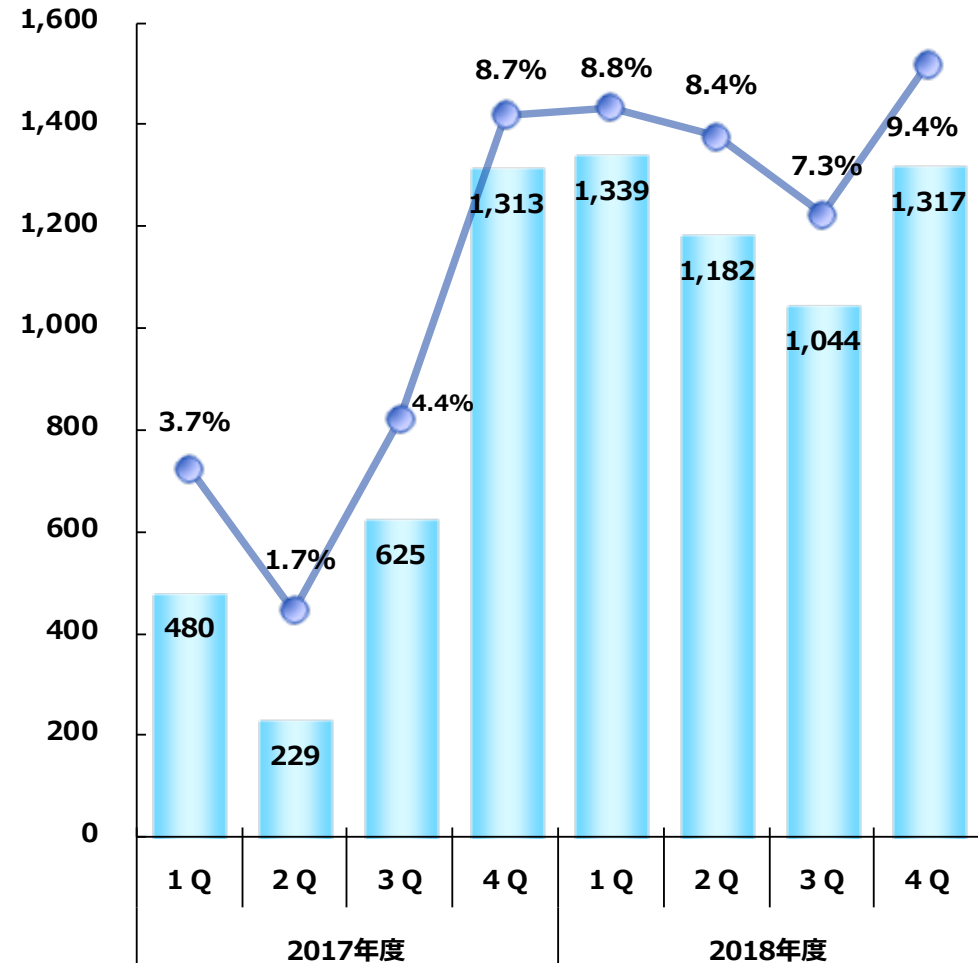
売上高

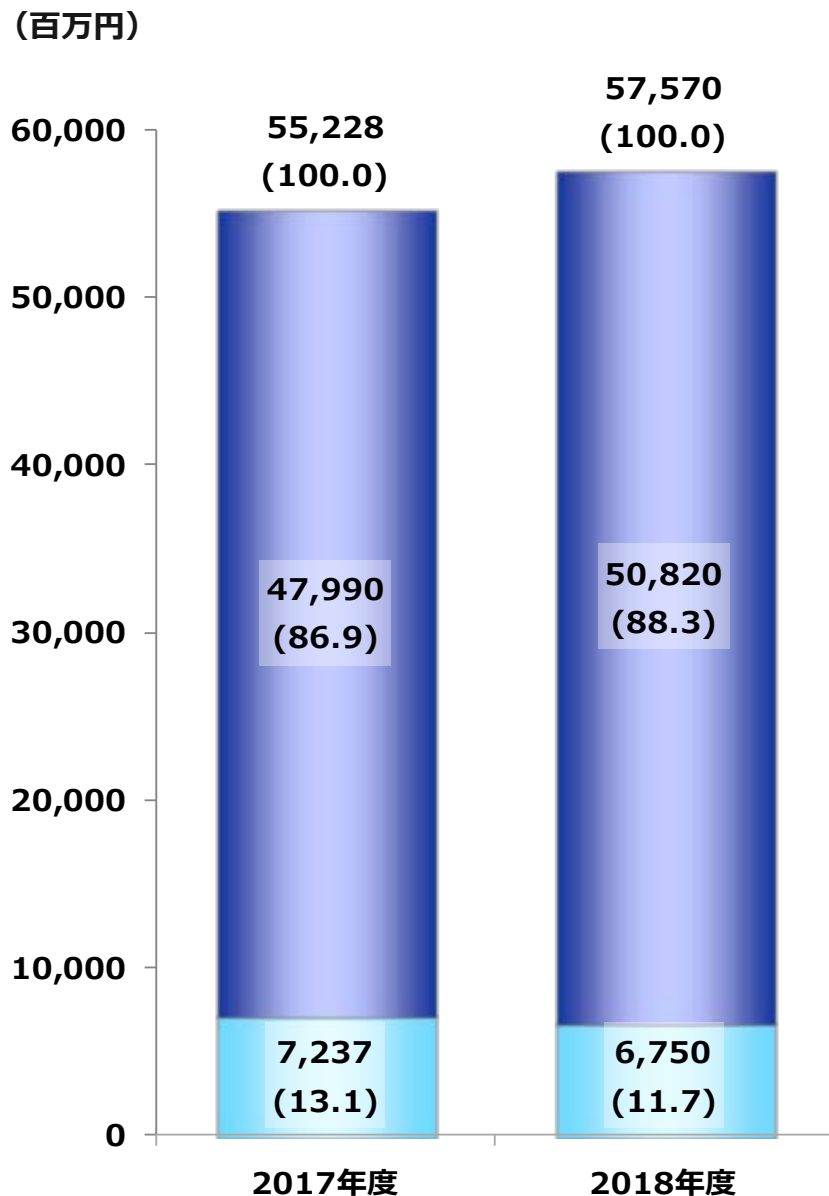
(百万円)



営業利益／営業利益率

(百万円)





【軸受等】

前期比 +2,829百万円 (5.9%増)

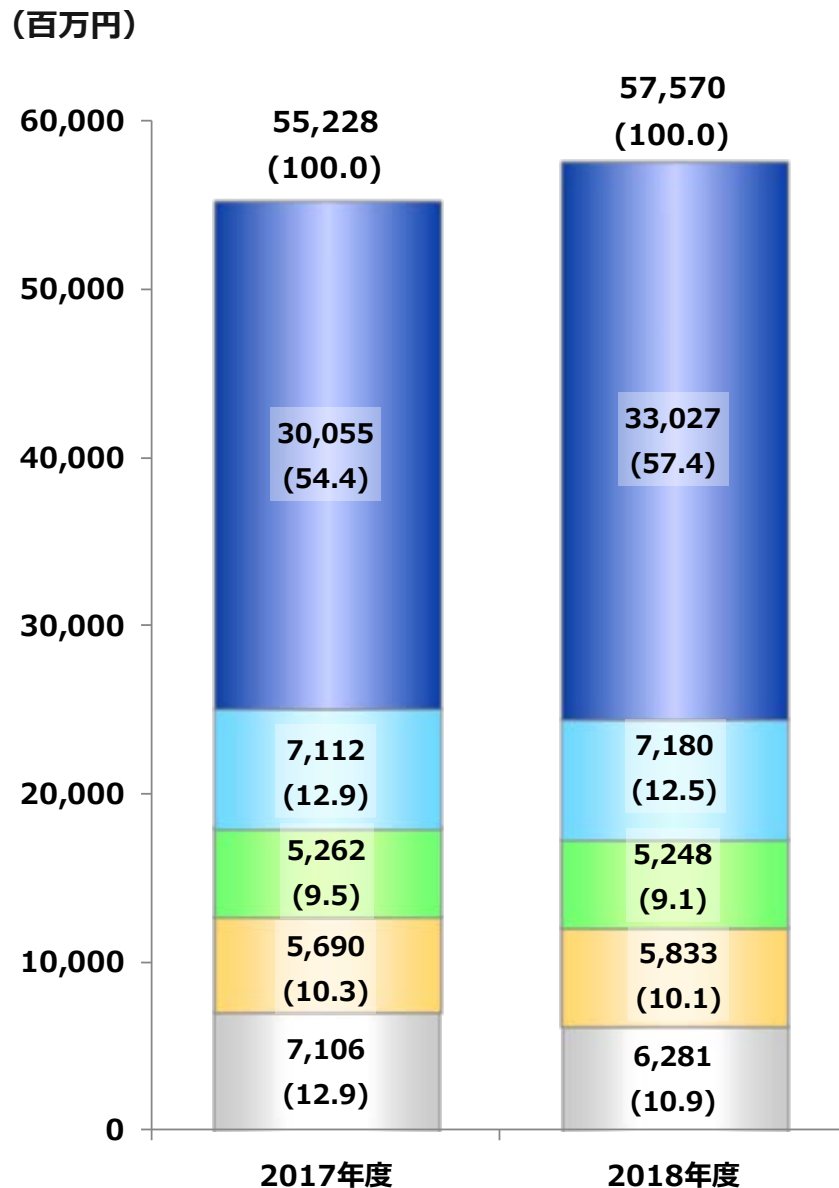
- ・ ニードルベアリングは、イランへの経済制裁の影響もあり、輸送機器向けが減少
- ・ 直動案内機器は、全世界で需要拡大。特にエレクトロニクス関連、工作機械向けの需要が大幅増加

【諸機械部品】

前期比 △ 487百万円 (6.7%減)

- ・ ボールねじ等、弊社自社製品の付随商品は、前期にスポットの大型案件があった反動により減少

連結売上高 <<地域別>>



【日本】

前期比 +2,971百万円 (9.9%増)

- ・エレクトロニクス関連、精密機械向けが好調

【米州】

前期比 + 67百万円 (0.9%増)

- ・エレクトロニクス関連向けが伸び悩むも、一般産業機械向けが底堅く推移

【欧州】

前期比 △ 13百万円 (0.3%減)

- ・エレクトロニクス関連向けが増収も、精密機械向けが減少

【中国】

前期比 + 142百万円 (2.5%増)

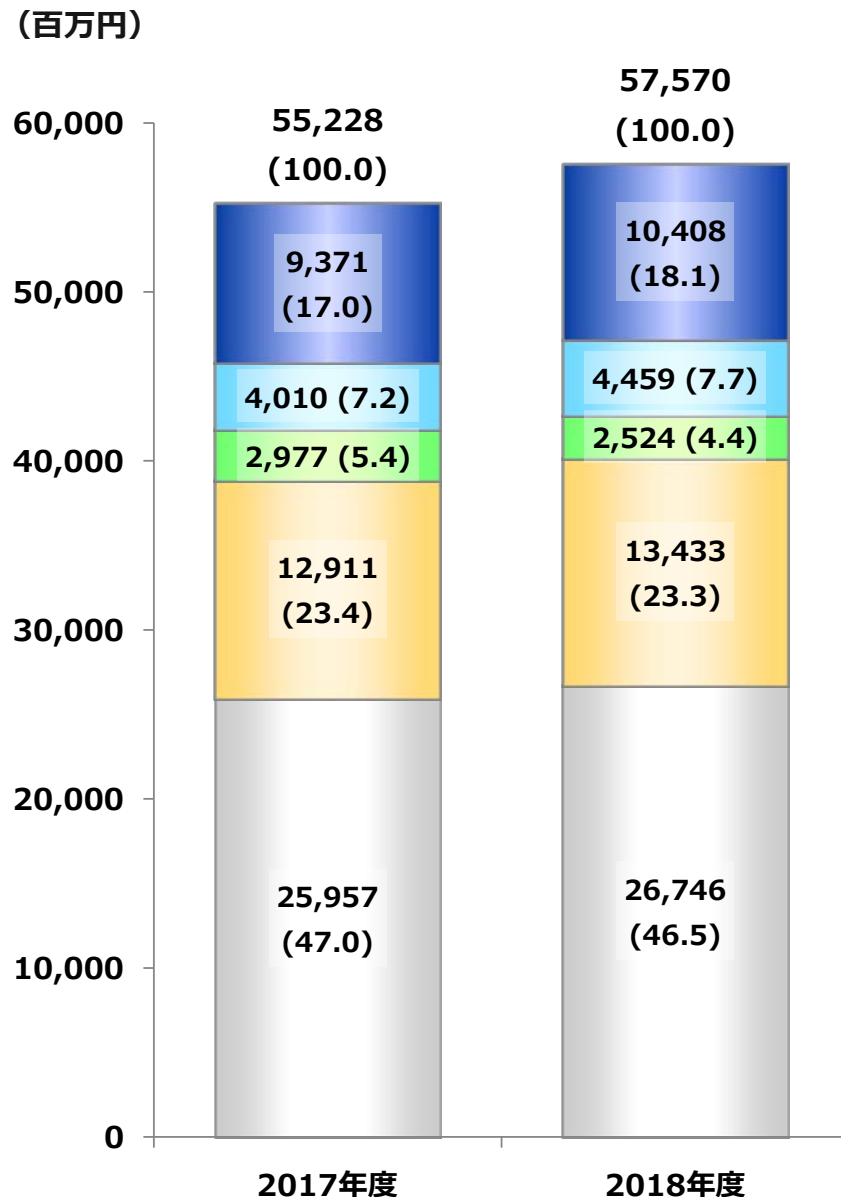
- ・生産設備の自動化やインフラ関連ほか、堅調に推移

【その他】

前期比 △ 825百万円 (11.6%減)

- ・UBCのイラン向け販売減少による影響大

連結売上高 ≪需要業界別≫



■【エレクトロニクス】 前期比 +1,036百万円 (11.1%増)

・半導体製造装置、実装機向けが大幅増収

■【工作機械】 前期比 + 448百万円 (11.2%増)

・国内外における旺盛な設備投資需要が寄与し、前期比で増収

■【輸送機器】 前期比 △ 453百万円 (15.2%減)

・UBCのイラン向けが経済制裁の影響により減収

■【その他一般機械】 前期比 + 521百万円 (4.0%増)

・国内では医療機器、精密機械向けの需要が拡大
・米国では医療機器、ロボット向けが増収

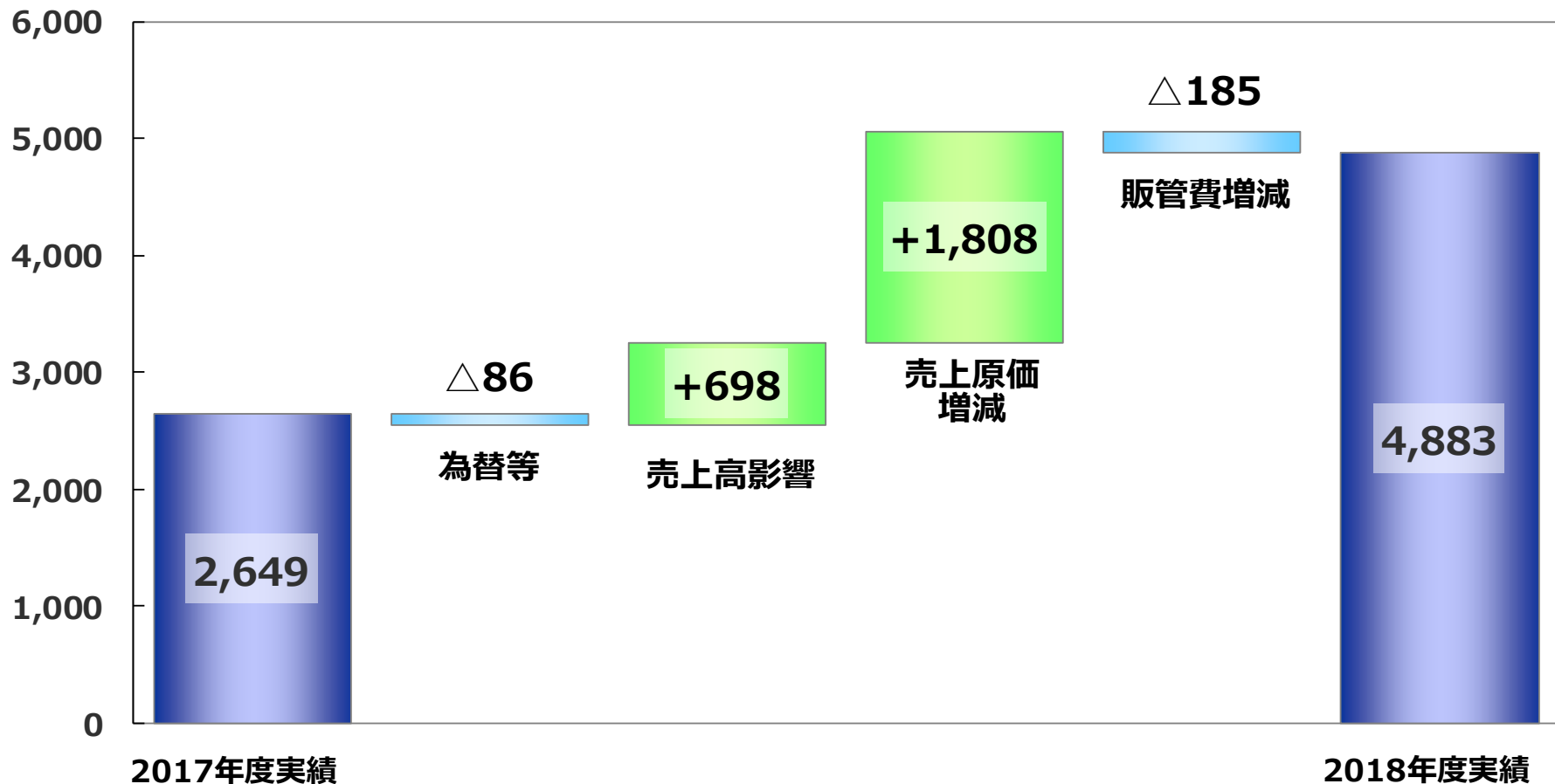
■【市販・海外代理店】 前期比 + 789百万円 (3.0%増)

・中国の生産自動化へ向けた設備投資需要増のほか、国内も含め全般的に堅調推移

営業利益増減分析

- 営業利益は前期比 +2,234百万円
- 実質増収効果 +698百万円、売上原価率の改善 +1,808百万円
- 人員増強、販売増による変動費増加により、販管費△185百万円

(百万円)



- 増産投資等により、現預金は前期末比 1,080百万円減、有形固定資産は同 2,117百万円増
- 納期対応のための在庫積み増し・補充等により、たな卸資産は前期末比 4,227百万円増

(百万円)

	2018年3月末	2019年3月末	増減額
資産合計	98,493	101,468	2,974
現金および預金	18,104	17,023	-1,080
たな卸資産	25,543	29,770	4,227
有形固定資産	20,313	22,430	2,117
負債合計	38,827	41,273	2,445
有利子負債	21,295	21,496	201
純資産合計	59,666	60,195	529
負債純資産合計	98,493	101,468	2,974
自己資本比率	60.1%	59.1%	

- 営業CFは、純利益計上等により 5,158百万円を計上
- フリーCFは、設備投資のための支出が増加し、+96百万円
- 設備投資は、増産投資・本社建替関連を中心に 5,248百万円

(百万円)

	2017年度	2018年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,043	5,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,379	-5,061
フリーキャッシュ・フロー	4,663	96
財務活動によるキャッシュ・フロー	-6,696	-1,047
現金および現金同等物の増減額	-2,020	-995
現金および現金同等物の残高	18,019	17,023
設備投資	2,535	5,248
減価償却費	3,094	3,297
有利子負債	21,295	21,496

**2019年度（2020年3月期）
業績予想**

- 能力増強投資の継続とサプライチェーン全体での供給体制の確立
- 基幹システムをフル活用した納期短縮と原価低減
- コア技術力の強化（製品・生産・販売/サービス）
- UBCグループとのシナジー効果実現

連結業績見通し（2019年度）

- 米中貿易摩擦問題等の影響による設備投資の調整局面を想定し、売上高は前期比 7.9%減の見込み
- 減収による稼働率の低下が影響し、営業利益は32億円を予想
(百万円)

	2018年度（実績）	2019年度（予想）	増減率 （%）
売上高	57,570	53,000	-7.9
(%)	(31.7)	(31.3)	
売上総利益	18,237	16,600	-9.0
販売費及び一般管理費	13,353	13,400	0.3
(%)	(8.5)	(6.0)	
営業利益	4,883	3,200	-34.5
(%)	(9.3)	(6.6)	
経常利益	5,325	3,500	-34.3
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,718	2,400	-35.5
USD	110.91	108.00	-
EURO	128.41	124.00	-
RMB	16.54	16.00	-
年間配当金	15.0円	15.0円	-
配当性向	28.9%	44.8%	-

- 【日本】 エレクトロニクス関連のほか投資抑制による影響あり、減収
- 【米州】 需要は堅調維持も、通商問題による影響あり
- 【欧州】 緩やかな回復基調も、EU離脱問題等のリスク要因あり
- 【中国】 減速感あるものの、積極的な営業展開による需要開拓を推進
- 【その他】 新興国経済の成長鈍化が懸念、代理店向け在庫供給を強化

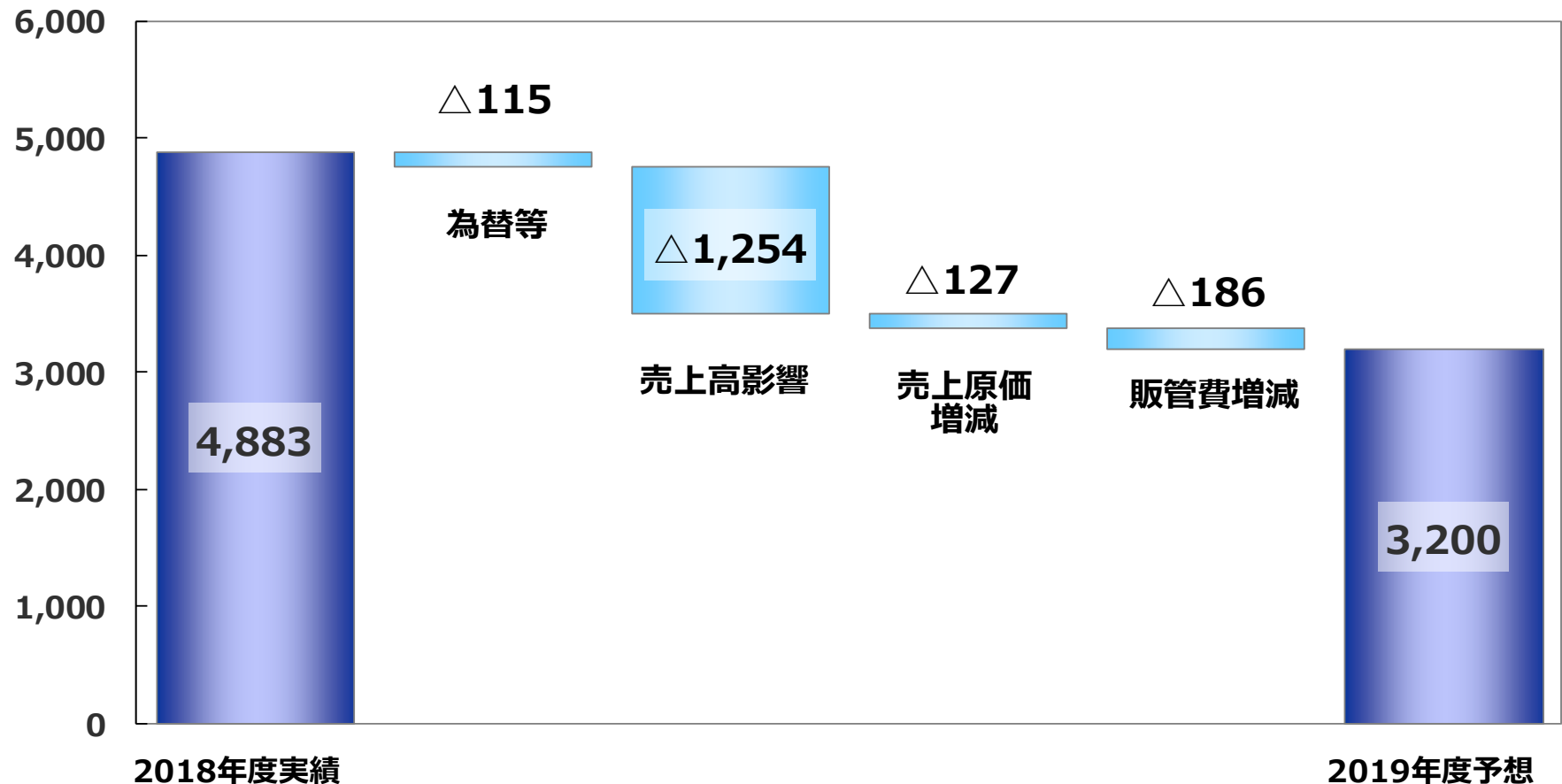
(百万円)

	日本	構成比	米州	構成比	欧州	構成比	中国	構成比	その他	構成比	合計
売上高	29,600	55.8	6,700	12.6	5,000	9.4	5,700	10.8	6,000	11.3	53,000
(前期比 伸び率)	(▲10.4%)		(▲6.7%)		(▲4.7%)		(▲2.3%)		(▲4.5%)		(▲7.9%)

営業利益増減分析（予想）

- 営業利益は前期比 $\Delta 1,683$ 百万円、実質減収影響 $\Delta 1,254$ 百万円
- 受注減による生産効率悪化の影響により、売上原価 $\Delta 127$ 百万円
- 人員増強等に伴う費用増により、販管費 $\Delta 186$ 百万円

(百万円)

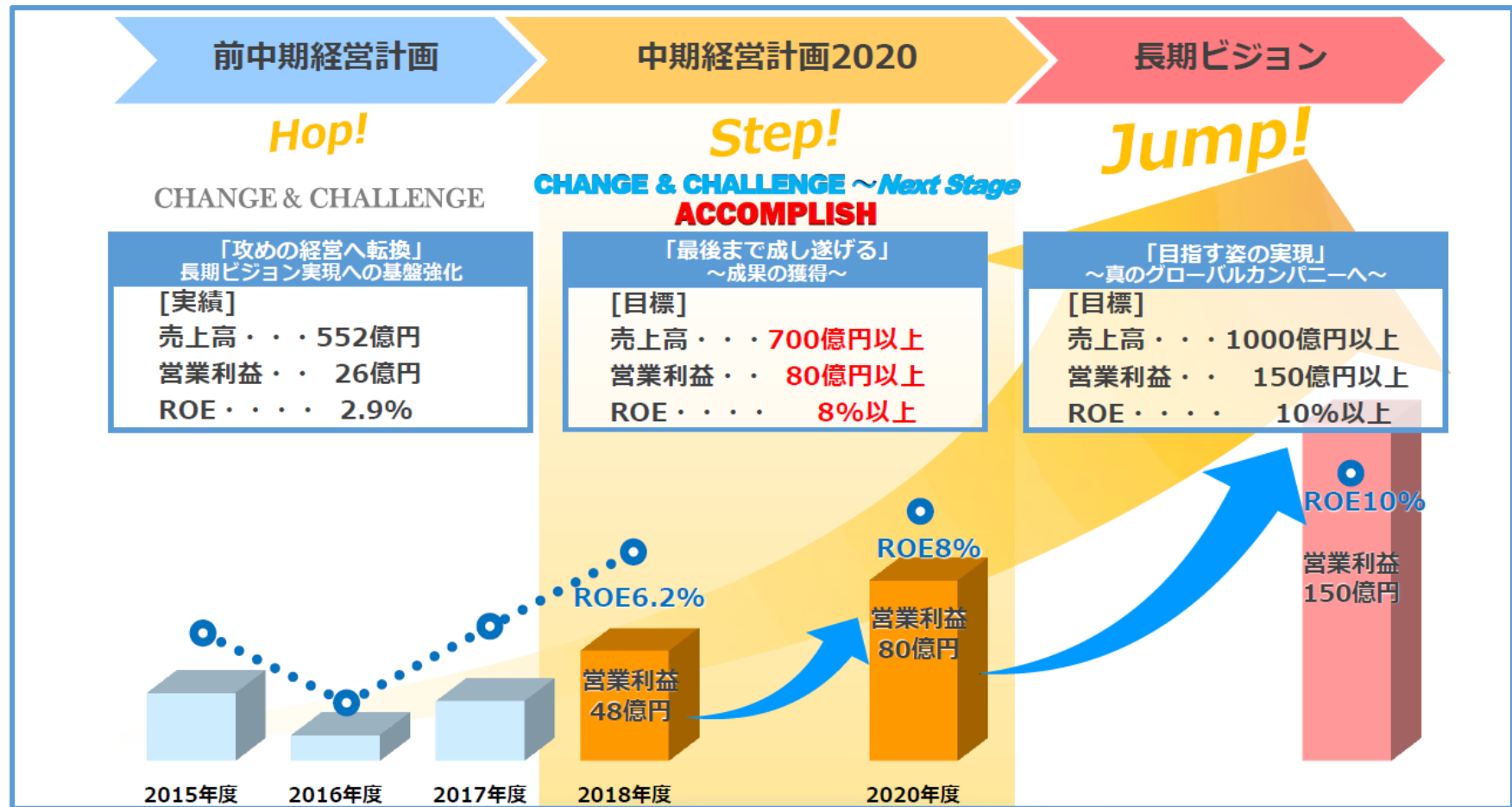


中期経営計画 2020 の取り組みについて

CHANGE & CHALLENGE ~ *Next Stage*

ACCOMPLISH

(成し遂げる)



達成するためのグループ戦略の方向性

集中化 / 効率化 × グローバル化

- 成長、収益性の高い領域へ**経営資源(ヒト・モノ・カネ)を集中投入**
- 業務への取り組み方を見直すことにより**一人あたりの生産性を徹底追求**

環境・社会・ガバナンス

基本戦略の全従業員への浸透

攻める

生産能力の増強

営業戦略の明確化

M&A
アライアンスの推進

創る

新技術領域開発

新システムを活用した
経営戦略

人事制度の改革

守る

高品質かつ
高性能な製品

強固な財務体質

リスク管理の強化

クロス・ファンクショナル・チームによる推進強化

- ネットワークの強化(協力会社含む)
- ベトナム工場の増築、設備増強
- UBCへの追加投資 (生産品目拡充)

◆IKOグループグローバルSCの強化



UBC蘇州

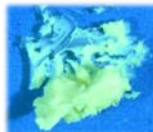


- 製品開発センターの再編成
- オープン・イノベーションの推進
- 人事評価制度見直し

◆新技術領域の共同開発

大学・研究機関
企業間提携

(世界初)
液晶潤滑剤



サイクロイド
減速機ユニット



IKO



直曲搬送
システム

- 品質保証部の昇格による体制強化
- 新基幹システム稼動範囲の拡充
- IKOブランドの発信

◆IKOブランドを世界へ



**【参考資料】
決算財務データ**

(百万円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
売上高	39,259	44,972	43,664	44,130	55,228	57,570
(月平均売上高)	(3,271)	(3,747)	(3,638)	(3,677)	(4,602)	(4,797)
売上原価	30,139	30,867	29,288	31,206	39,401	39,333
(%)	(23.2)	(31.4)	(32.9)	(29.3)	(28.7)	(31.7)
売上総利益	9,120	14,104	14,376	12,924	15,826	18,237
販売費及び一般管理費	9,372	10,227	11,357	11,778	13,177	13,353
(%)	(-0.6)	(8.6)	(6.9)	(2.6)	(4.8)	(8.5)
営業利益	-251	3,877	3,018	1,145	2,649	4,883
営業外損益	1,109	914	-261	-240	-251	441
(%)	(2.2)	(10.7)	(6.3)	(2.1)	(4.3)	(9.3)
経常利益	857	4,792	2,756	905	2,397	5,325
特別損益	-152	133	-2	-	92	-209
(%)	(1.8)	(11.0)	(6.3)	(2.1)	(4.5)	(8.9)
税金等調整前当期純利益	704	4,925	2,754	905	2,489	5,115
法人税等	135	1,934	1,181	1,184	815	1,373
(%)	(1.4)	(6.7)	(3.6)	(-0.6)	(3.0)	(6.5)
当期純利益	568	2,990	1,572	-278	1,674	3,742
非支配株主に帰属する当期純利益	-	24	2	12	-4	23
(%)	(1.4)	(6.6)	(3.6)	(-0.7)	(3.0)	(6.5)
親会社株主に帰属する当期純利益	568	2,966	1,569	-291	1,678	3,718

※伸び率(通期は前期と半期は前半期と比較し、四半期は直近の前四半期と比較)

売上高	9.2	14.5	-2.9	1.1	25.1	4.2
営業利益	-	-	-22.2	-62.0	131.2	84.4
経常利益	-41.5	459.1	-42.5	-67.2	164.7	122.2
親会社株主に帰属する当期純利益	-	421.5	-47.1	-	-	121.5
USD	100.24	109.93	120.14	108.38	110.85	110.91
EURO	134.37	138.77	132.58	118.79	129.70	128.41
RMB	16.41	17.74	18.85	16.11	16.75	16.54

連結貸借対照表

(百万円)

	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	前期末比	
							増減額	増減率(%)
現金および預金	14,748	18,871	13,933	20,240	18,104	17,023	-1,080	-6.0
受取手形および売掛金	9,577	10,839	10,240	13,113	16,373	15,455	-918	-5.6
たな卸資産	29,580	27,851	28,386	25,916	25,543	29,770	4,227	16.5
その他	3,966	4,489	3,675	3,358	1,275	1,369	94	7.4
流動資産合計	57,873	62,052	56,236	62,629	61,296	63,619	2,322	3.8
建物および構築物	5,124	5,026	5,553	5,691	5,348	5,235	-112	-2.1
機械装置および運搬具	9,309	8,850	10,566	10,548	9,700	9,767	67	0.7
その他	4,267	4,420	4,624	4,632	5,265	7,427	2,162	41.1
有形固定資産合計	18,701	18,297	20,744	20,872	20,313	22,430	2,117	10.4
無形固定資産合計	609	1,320	1,974	3,374	2,956	2,566	-389	-13.2
投資その他の資産合計	9,706	11,740	10,242	12,751	13,927	12,851	-1,076	-7.7
資産合計	86,891	93,411	89,197	99,627	98,493	101,468	2,974	3.0
支払手形および買掛金	5,913	7,368	6,551	8,143	10,939	11,438	498	4.6
短期借入金（社債等含む）	3,459	3,732	7,875	8,534	2,778	3,179	400	14.4
その他	3,634	4,797	5,300	4,182	5,859	7,520	1,661	28.4
流動負債合計	13,007	15,898	19,728	20,861	19,577	22,138	2,561	13.1
社債等	10,000	10,000	5,000	10,000	10,000	10,000	-	-
長期借入金	6,319	4,915	5,114	8,133	8,516	8,317	-199	-2.3
その他	1,442	1,497	1,297	2,027	732	816	84	11.5
固定負債合計	17,762	16,412	11,412	20,160	19,249	19,134	-115	-0.6
負債合計	30,770	32,311	31,141	41,021	38,827	41,273	2,445	6.3
株主資本	53,874	56,125	55,833	54,420	54,795	57,614	2,819	5.1
その他の包括利益累計額	2,246	4,937	2,169	3,795	4,422	2,373	-2,048	-46.3
新株予約権	-	-	18	30	76	114	38	49.9
非支配株主持分	-	37	35	359	372	93	-279	-75.0
純資産合計	56,121	61,099	58,056	58,605	59,666	60,195	529	0.9
負債純資産合計	86,891	93,411	89,197	99,627	98,493	101,468	2,974	3.0
自己資本比率	64.6%	65.4%	65.0%	58.4%	60.1%	59.1%		

(注) 税効果会計に係る会計基準の一部改正に伴い、2018年3月末の連結貸借対照表の組替を実施しております。

連結キャッシュ・フロー計算書



(百万円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
税金等調整前当期純利益	704	4,925	2,754	905	2,489	5,115
減価償却費	2,636	2,584	2,272	2,596	3,094	3,297
売上債権の増減額（-は増加）	-565	-1,118	735	-2,264	-3,196	861
たな卸資産の増減額（-は増加）	5,909	2,216	-864	2,984	410	-4,266
その他	366	-917	-2,375	759	3,246	150
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,051	7,690	2,521	4,981	6,043	5,158
有形固定資産の取得による支出	-1,170	-1,232	-3,881	-3,756	-1,539	-4,588
その他	-424	-1,211	-1,026	-1,619	159	-473
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,595	-2,443	-4,908	-5,376	-1,379	-5,061
借入純増減額（-は減少）	-2,956	-1,143	-592	3,279	-368	201
社債等の発行による収入	-	-	-	10,000	-	-
社債等の償還による支出	-	-	-	-4,999	-5,000	-
配当金支払他	-605	-712	-1,351	-1,153	-1,327	-1,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	-3,562	-1,856	-1,944	7,126	-6,696	-1,047
現金および現金同等物に係る換算差額	429	356	-80	-78	11	-44
現金および現金同等物の増減額	4,323	3,747	-4,410	6,653	-2,020	-995
現金および現金同等物の期首残高	9,967	14,290	17,797	13,386	20,040	18,019
現金および現金同等物の期末残高	14,290	18,038	13,386	20,040	18,019	17,023

(注) 2015年度の「現金および現金同等物の期首残高」には、「連結子会社の決算期変更に伴う現金および現金同等物の増減額」を含めております。

連結たな卸資産推移



(百万円)

区分	2012年 3月末	2013年 3月末		2014年 3月末		2015年 3月末		2016年 3月末		2017年 3月末		2018年 3月末		2019年 3月末	
	(A)	(B)	B - A	(C)	C - B	(D)	D - C	(E)	E - D	(F)	F - E	(G)	G - F	(H)	H - G
完成品・半製品															
軸受等	17,133	15,255	-1,878	13,685	-1,570	12,726	-958	13,444	717	12,795	-648	11,223	-1,572	13,807	2,584
諸機械部品	495	358	-137	342	-15	384	41	370	-14	390	20	510	119	653	142
小計	17,628	15,614	-2,014	14,028	-1,585	13,111	-917	13,814	702	13,186	-627	11,734	-1,452	14,461	2,726
仕掛品	10,368	10,672	304	9,613	-1,058	9,327	-286	9,013	-313	7,892	-1,121	8,713	821	9,667	953
原材料	7,522	7,990	468	5,938	-2,052	5,413	-525	5,558	145	4,837	-721	5,095	257	5,642	546
合計	35,519	34,277	-1,242	29,580	-4,696	27,851	-1,728	28,386	535	25,916	-2,469	25,543	-373	29,770	4,227

連結設備投資等推移

(百万円)

区分	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(予)
・設備投資額	8,501	2,028	2,127	2,427	6,150	2,627	2,535	5,248	7,000
・減価償却費									
有形固定資産	3,057	3,019	2,602	2,534	2,216	2,546	2,654	2,803	3,200
無形固定資産	33	29	33	50	56	50	439	494	500
(長期前払費用を含む)									
合 計	3,090	3,048	2,636	2,584	2,272	2,596	3,094	3,297	3,700

連結従業員数推移

(人)

区分	2012年 3月末	2013年 3月末		2014年 3月末		2015年 3月末		2016年 3月末		2017年 3月末		2018年 3月末		2019年 3月末	
	(A)	(B)	B - A	(C)	C - B	(D)	D - C	(E)	E - D	(F)	F - E	(G)	G - F	(H)	H - G
従業員 (単独)	1,251 (809)	1,275 (790)	24 (-19)	1,451 (797)	176 (7)	1,750 (813)	299 (16)	1,750 (859)	- (46)	1,919 (887)	169 (28)	2,232 (934)	313 (47)	2,448 (977)	216 (43)
外部社員 (内 生産部門)	373 (308)	293 (229)	-80 (-79)	288 (223)	-5 (-6)	393 (325)	105 (102)	416 (346)	23 (21)	460 (388)	44 (42)	732 (661)	272 (273)	764 (694)	32 (33)

IRに関するお問い合わせ

日本トムソン株式会社 経営企画部

TEL : 03-3448-5868
E-mail : ir_information@ikonet.co.jp
HP : <http://www.ikont.co.jp>

本資料には、業績見通し等を記載しておりますが、
当資料の作成時点の経済環境や事業方針等の一定の前提に基づいて作成しております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なることがありますことをご承知おき下さい。